

第 5 章

保健予防業務関係

-

第5章 保健予防業務関係

1 感染症予防対策

感染症の届出時や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。また、定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元した。さらに、関係機関と感染症情報を共有し、まん延防止とスムーズな対応に向けて地域全体の感染症対策を推進する体制を整備した。

(1) 感染症対策会議

開催日	内容	参加者
令和5年 11月28日	1 最近の感染症発生状況について 2 注意すべき輸入感染症および麻疹・風しんワクチンについて 3 意見交換	管内病院、医師会、歯科医師会、 薬剤師会、警察署、消防本部、管内市町

(2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査数 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

(単位：件)

感染症類型	届出 件数	疾患名	疫学 調査数	検査 依頼数
二類感染症	7	結核 7	7	2
三類感染症	6	腸管出血性大腸菌感染症 6	6	200
四類感染症	10	E型肝炎 2 エムポックス(サル痘) 1 つつが虫病 4 レジオネラ症 3	10	6
五類感染症 (全数報告対象)	9	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 後天性免疫不全症候群 1 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 侵襲性肺炎球菌感染症 1 梅毒 5		3
計	32		23	211

(3) 接触者健診の実施状況 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

※結核接触者健診については、当所の対象者・他所からの依頼対象者・他所への依頼対象者に分けて計上

(単位：件)

感染症類型	初発患者の疾患件数		疫学調査数	接触者健診	接触者健診
				対象数	実施数
二類 感染症 (結核)	当所の 対象者	4	4	6	6
	他所からの 依頼	3	3	3	3
	他所への 依頼	3	3	5	—
三類 感染症	当所の 対象者	6	6	200	200
	他所からの 依頼				
	他所への 依頼				
計		16	16	214	209

(4) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

(単位：件)

施設種別	疾患名	件数
高齢者施設	新型コロナウイルス感染症	109
障害者施設	新型コロナウイルス感染症	52
その他	感染性胃腸炎、インフルエンザ	4
計	—	165

(5) インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	令和4年度				令和5年度			
	施設数	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数(人)	施設数	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数(人)
幼稚園					5	2	3	41
小学校	1		1	6	13	14	45	561
中学校					3	2	8	113
高等学校					2	1	2	61
計	1	0	1	6	23	19	58	776

2 新型コロナウイルス感染症対策

令和2年2月1日に新型コロナウイルス感染症が「指定感染症」(二類相当のため、全数報告)となり、令和4年9月26日から届出基準の対象者が以下のように変更になった。

- ①65歳以上
- ②入院を要する方
- ③妊婦の方
- ④重症化リスクがありコロナ治療薬の投与又は酸素投与が必要と医師が判断する方

その後、令和5年5月2日の厚生労働省通知により令和5年5月8日より5類相当に移行した。そのため令和5年度の集計数については1月1日から5月7日までのものとなっている。

(1) 発生届数 (令和2年2月～令和5年5月7日)

(単位：件)

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
発生届	94	1,251	15,590	920

合計 17,855 件

(2) 県医療危機対策本部室が主催した会議への出席 (オンライン会議含む)

会議名	出席回数	備考
神奈川県感染症対策協議会	7	原則オンライン
その他保健所連携会議等	3	

3 結核予防対策

結核患者が適切な治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止や接触者の不安の解消などに努めた。

(1) 結核患者の状況

ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移 (各年12月31日現在)

(単位：人)

区分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
結核登録患者数	28	26	8	26	10
活動性結核患者数	8	5	4	3	2

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数 (令和5年12月31日時点)

(単位：人)

区分	総計	活動性結核									潜在性結核 (別掲)		
		合計	活動性肺結核						活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	治療中	終了後 内服
			合計	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性その他					
				小計	初回治療	再治療							
令和3年	5	4	3	2	2		1	1	1		2	1	
令和4年	14	4	3	1	1	2		1	10		3	4	
令和5年	9	2	2	2	2				7		1		
男	5	1	1	1	1				4				
女	4	1	1	1	1				3		1		
0～4歳													
5～9歳													
10～14歳													
15～19歳	1								1				
20～29歳	1								1				
30～39歳													
40～49歳													
50～59歳	1								1		1		
60～69歳	1								1				
70歳以上	5	2	2	2	2				3				
受療別	入院	2	2	2	2	2							
	外来										1		
	経過観察	7							7				
	不明												
市町別	南足柄市	4	1	1	1	1			3				
	中井町	2							2				
	大井町	3	1	1	1	1			2				
	松田町										1		
	山北町												
	開成町												

イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移

(単位：人)

区分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
新登録結核患者数	12	5	4	8	3

※潜在性結核感染症を除く

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数 (令和5年12月31日時点)

(単位：人)

区分	活動性結核								(別掲)
	総計	活動性肺結核							
		合計	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性その他	活動性肺外結核	
			計	初回治療	再治療				
令和3年	4	4	2	2		2			2
令和4年	8	6	3	3		3		2	8
令和5年	3	2	2	2				1	4
男	1	1	1	1					3
女	2	1	1	1				1	1
0～4歳									
5～9歳									
10～14歳									
15～19歳									
20～29歳	1							1	
30～39歳									
40～49歳									
50～59歳									1
60～69歳									1
70歳以上	2	2	2	2					2
発見方法別	個別健康診断								
	定期健診								
	接触者健診								2
	医療機関受診	3	2	2	2			1	2
その他									
市町別	南足柄市	1	1	1	1				1
	中井町	1						1	
	大井町	1	1	1	1				2
	松田町								1
	山北町								
	開成町								

(ウ) 結核登録削除患者数 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

(単位：人)

計	死 亡		観察不要	転出
	結 核	結核外		
16		4	12	

(2) 管理検診

(単位：人)

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
委託医療機関	0		

(3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。

(単位：人)

計 (延べ)	委託医療機関	足柄上センター (QFT検査・検査結果確認を含む)
13 (13)	3 (3)	10 (10)

(4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、小田原保健福祉事務所にて感染症診査協議会結核部会を開催した。就業制限 (18条)、入院勧告 (20条)、公費負担 (37条及び37条の2) について諮問した。

ア 諮問件数

(単位：人)

	18条勧告(就業制限)	20条勧告 (入院)		37条 (延べ)	37条の2 (一般医療)				
		新規	延長		合計	新規	継続	退院後の継続	変更
諮問件数	1	4	10	14	11	4	4	2	1
医療内容合格	1	4	10	14	11	4	4	2	1
医療内容不合格									

イ 医療費公費負担診査件数

(単位：人)

区分	計	37条 入院 医療	37条の2申請者の保険内訳					
			小計	被用者保険		国民保険 一般	後期 高齢	生活 保護
				本人	家族			
公費負担承認	23	14	9	3	1	2	3	

(5) 結核患者家庭訪問、相談状況

(単位：人)

	家庭訪問		相談	
	実人数	延人数	電話	来所
令和元年度	12	38	119	25
令和2年度	2	10	185	8
令和3年度	6	33	426	29
令和4年度	8	17	600	39
令和5年度	6	20	358	17

(6) 結核定期病状調査事業

病状の把握ができない結核登録患者はいなかった。

(7) 服薬支援事業

県内の結核病床がある病院と保健福祉事務所の連携のもと、治療中断者がないように努めた。

4 エイズ・性感染症予防対策

後天性免疫不全症候群（エイズ）に関する相談の対応を行うとともに、パネル掲示などによりエイズ及び性感染症予防の普及啓発に努めた。

(1) エイズ相談

(単位：件)

年 度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
相 談		6	2	12	9

(2) エイズ・性感染症予防対策事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

(単位：人)

開催日	学校名	講師	受講者数	配布物	
				じぶんたいせつ ぶっく(冊)	ポケット ティッシュ (個)
令和6年2月21日	南足柄市立南足柄中学校	医師	106	110	110
令和6年2月22日	中井町立中井中学校	保健師	90	100	100
令和6年3月4日	南足柄市立足柄台中学校	保健師	133	130	130

イ 普及啓発事業

期間	内容	場所
令和5年 6月1日～6月7日	HIV検査普及週間パネル掲示・リーフレット配架	足柄上合同庁舎 4階
令和5年 10月5日～10月12日	がん普及啓発及び受動喫煙防止キャンペーンパネル掲示 (エイズ・性感染症に関するチラシを配架)	足柄上合同庁舎 1階エントランスホール
令和5年 12月1日～12月28日	世界エイズデーパネル掲示	

5 難病対策

(1) 指定難病医療費助成制度

管内指定難病医療受給者数

(単位：人)

疾患名	総計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
筋萎縮性側索硬化症	6	1	0	1	1	2	1
脊髄性筋萎縮症	2	1	0	0	0	0	1
進行性核上性麻痺	7	1	0	1	1	1	3
パーキンソン病	107	43	11	16	10	13	14
大脳皮質基底核変性症	5	3	0	0	0	1	1
ハンチントン病	2	0	0	1	0	0	1
重症筋無力症	18	6	1	1	4	5	1
多発性硬化症／視神経脊髄炎	24	7	3	5	1	2	6
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多巣性運動ニューロパチー	6	2	2	0	1	0	1
封入体筋炎	1	0	0	1	0	0	0
多系統萎縮症	10	5	0	1	0	1	3
脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	22	4	2	5	5	3	3
ライソゾーム病	3	2	0	1	0	0	0
もやもや病	15	5	2	3	2	1	2
全身性アミロイドーシス	5	2	0	0	2	0	1
神経線維腫症	1	0	0	0	0	1	0
天疱瘡	3	1	1	0	0	0	1
高安動脈炎	5	2	1	1	0	0	1
巨細胞性動脈炎	3	1	1	0	0	1	0
結節性多発動脈炎	6	1	1	1	0	2	1
顕微鏡的多発血管炎	9	6	0	2	0	1	0
多発血管炎性肉芽腫症	3	2	0	0	0	0	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	6	1	0	0	2	1	2
悪性関節リウマチ	2	2	0	0	0	0	0
原発性抗リン脂質抗体症候群	2	1	1	0	0	0	0
全身性エリテマトーデス	59	30	5	8	2	5	9
皮膚筋炎／多発性筋炎	28	14	2	6	1	0	5
全身性強皮症	18	5	2	3	3	3	2
混合性結合組織病	12	4	0	4	3	0	1
シェーグレン症候群	11	4	1	3	1	0	2
成人スチル病	4	3	1	0	0	0	0
再発性多発軟骨炎	1	0	0	0	0	1	0
ベーチェット病	10	4	1	2	1	1	1
特発性拡張型心筋症	15	8	1	2	2	1	1
肥大型心筋症	2	1	1	0	0	0	0
再生不良性貧血	2	1	0	0	0	1	0
自己免疫性溶血性貧血	1	0	0	0	1	0	0
特発性血小板減少性紫斑病	18	3	3	6	3	1	2
原発性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	0	1
IgA腎症	13	7	1	1	1	2	1
多発性嚢胞腎	18	6	4	0	2	1	5

疾患名	総計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
黄色靭帯骨化症	8	3	1	1	0	3	0
後縦靭帯骨化症	27	8	3	8	2	1	5
特発性大腿骨頭壊死症	16	7	0	3	0	1	5
下垂体性ADH分泌異常症	2	1	1	0	0	0	0
下垂体性PRL分泌亢進症	2	0	1	0	1	0	0
クッシング病	1	1	0	0	0	0	0
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	4	1	1	0	0	0	2
下垂体前葉機能低下症	15	4	0	3	1	1	6
先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	0	0	0	0	0
サルコイドーシス	7	2	1	3	0	0	1
特発性間質性肺炎	11	6	0	2	0	1	2
肺動脈性肺高血圧症	5	2	0	1	0	0	2
慢性血栓塞栓性肺高血圧症	7	2	1	2	1	0	1
リンパ脈管筋腫症	2	0	0	0	0	0	2
網膜色素変性症	16	4	4	2	2	3	1
原発性胆汁性胆管炎	7	2	1	1	1	1	1
自己免疫性肝炎	4	1	0	2	0	0	1
クローン病	41	16	5	10	4	2	4
潰瘍性大腸炎	95	39	9	19	2	12	14
好酸球性消化管疾患	1	1	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー	4	2	0	1	0	0	1
前頭側頭葉変性症	1	0	1	0	0	0	0
マルファン症候群	2	0	0	0	1	0	1
ウィルソン病	2	2	0	0	0	0	0
単心室症	1	0	0	0	0	0	1
急速進行性糸球体腎炎	1	1	0	0	0	0	0
抗糸球体基底膜腎炎	1	0	0	0	0	0	1
一次性ネフローゼ症候群	7	1	0	2	1	2	1
紫斑病性腎炎	1	1	0	0	0	0	0
間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	1	0	0	0	0	0
肺胞低換気症候群	1	0	0	0	1	0	0
副甲状腺機能低下症	1	0	0	0	1	0	0
肝型糖原病	1	1	0	0	0	0	0
家族性地中海熱	1	1	0	0	0	0	0
強直性脊椎炎	3	1	0	0	0	1	1
クリッペル・トレノネー・ ウェーバー症候群	1	0	0	1	0	0	0
クロンカイト・カナダ症候群	1	0	0	0	1	0	0
総排泄腔遺残	1	0	0	0	0	1	0
IgG4関連疾患	3	0	1	1	0	0	1
レーベル遺伝性視神経症	1	1	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎	7	3	1	0	1	1	1
シトリン欠損症	1	0	0	0	0	0	1
総計	801	305	79	137	69	81	130

(2) 難病講演会

(単位：人)

開催日	対象疾患	内容	講師	参加者数
令和6年 1月25日	神経難病 患者	専門職と学ぶ楽しく安全に 食事を続けるポイント	1) 神奈川県リハビリテーション支援 センター 理学療法士 有馬 一伸 氏 2) 当所 歯科衛生士	7

(3) 難病患者と家族のつどい

(単位：人)

開催日	内容	講師	参加者数
令和6年 2月22日	“ピア・サポーター活動”に 触れてみませんか？	1) 認定NPO法人全国脊髄小脳変性症・ 多系統萎縮症友の会 理事・事務局長 丸山 裕美氏 2) かながわ難病相談・支援センター 相原 貴美子氏	8

(4) 在宅難病患者一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅難病患者を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

利用医療機関	申請件数	利用回数 (実数)	利用者数 (延数)
県立足柄上病院	1件	1回	1人
鶴巻温泉病院	1件		

(5) 家庭訪問・相談

ア 家庭訪問

(単位：人)

	膠原病	血液系	循環器	消化器	神経系	計
実人数	1		1	1	11	14
延人数	2		1	1	34	38

イ 相談

(単位：人)

	面接	電話	その他	計
実人数	146	105	1	252
延人数	173	428	13	614

(6) 難病対策地域協議会

平成29年度から、難病対策にかかる事項について関係者が協議・意見交換することにより、管内における難病対策に関する事業の効果的かつ円滑な推進を図っている。

令和4年度までは小田原保健福祉事務所と合同での開催であったが、個別の地域の課題に対応するため、令和5年度からは本所とセンターが各々で実施することとなった。令和5年度は次年度開催に向け、新たな要領を策定した。

6 肝臓疾患対策

(1) B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査

(単位：人)

年代	計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	60歳以上
B型	0				
C型	0				

(2) 肝炎治療医療費助成制度

(単位：人)

区分	申請者数
核酸アナログ治療（新規）	1
核酸アナログ治療（更新）	47
インターフェロンフリー治療	8
計	56

7 原爆被爆者援護

(1) 被爆者健康手帳等所持状況

(単位：人)

区分	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証	計
南足柄市	13	1	21	35
中井町	3		8	11
大井町	1	2	10	13
松田町	1			1
山北町	1		6	7
開成町	3		4	7
計	22	3	49	74

(2) 被爆者健康診断受診状況

(単位：人)

区分	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者	計
令和5年度		1			1

8 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し随時相談・定例相談を行った。

(1) 認知症相談・訪問・支援事業

ア 相談事業

(単位：件)

区分	実施回数	相談延件数	性別				年齢(実数)						相談内容(延数)									
			男性		女性		50歳代以下	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上	不明	疾患一般	問題行動	治療	入院	介護方法	介護者	介護保険	制度説明	介護者支援	その他
			実数	延数	実数	延数																
随時		80	17	48	10	32	2	2	9	11	1	2	13	14	12	5		4	16		1	46
定例	6	12	4	4	8	8	1	2	4	5			8	4	1	1						1

イ 訪問事業

(単位：件)

区分	計		男		女		年齢				
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50歳代以下	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上
件数	実施なし										

ウ 支援事業

(単位：人)

開催日	内容	講師	対象	参加者
令和5年9月27日	認知症サポーター養成講座	当所保健師	松田町立寄小学校	6
令和5年10月10日			足柄上合同庁舎職員	19
令和5年10月11日			足柄上合同庁舎職員	16

(2) 県民への普及啓発事業

期間	名称	場所
令和5年 9月19日～9月21日	世界アルツハイマー月間 パネル掲示	足柄上合同庁舎1階 エントランスホール

(3) 認知症施策のネットワーク構築事業

ア 足柄上地区認知症担当者会議

(単位：人)

開催日	内容	対象	参加者
令和5年 10月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度各機関の取り組みについて ・足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業実施要領の改訂について 	管内市町	6

イ 足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業

(ア) 運営委員会

(単位：人)

開催日	内容	対象	参加者
令和5年 10月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の認知症の人の増加について ・広域搜索依頼方法の変更に伴う足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業実施要領改訂について ・管内1市5町の取り組み状況と課題、システム活用方法について ・他自治体の情報提供 	管内市町、松田警察署、 神奈川県高齢福祉課	8

(イ) 事前登録状況

(単位：人)

南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	計
27	10	13	5	1	19	75

(ウ) 実施状況

(単位：件)

区分	件数 (延べ)	発見・身元判明 (延べ)
県高齢福祉課から当所への 広域搜索協力依頼	45	29
当所管内市町から県高齢福祉課への 広域捜査協力依頼		

9 精神保健福祉

住民の精神保健に関する相談対応や精神障害者とその家族等への医療・保健・福祉に関する支援を行うため、医師・福祉職・保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。

(1) 相談・訪問

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師・福祉職・保健師が相談及び訪問を行った。

ア 把握区分

(単位：件)

区分	実件数	うち新規	延件数
相談	154	111	904
訪問	38		137

イ 相談性別・年齢

(単位：件)

区分	性別			年齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明
実件数	80	71	3	1	10	25	19	34	29	10	11	4	11
延件数	624	277	3	1	64	85	137	248	259	47	40	10	13

ウ 訪問性別・年齢

(単位：件)

区分	性別			年齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明
実件数	23	15			1	8	4	14	6	2	3		
延件数	83	54			3	13	15	60	30	9	7		

エ 相談・訪問契機

(単位：件)

区分	実件数	市町	医療機関	家族	本人	その他
相談	154	25	8	42	29	50
訪問	38	10	5	2	2	19

オ 相談種別

(単位：件)

区分	実件数	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	904	308	199	40	31	326
訪問	137	72	20	8		37

カ 診断名 (実件数)

(単位：件)

区分	計	器質性精神障害	アルコール使用による精神・行動の障害	アルコール以外の物質使用による障害	統合失調症・妄想性障害	気分(感情)障害	神経症性・ストレス関連障害	生理的障害等	成人のパーソナリティ及び行動障害	精神遅滞(知的障害)	心理的発達の障害	小児期・青年期の行動及び情緒の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	154	6	3	31	18	5		1	3	15					1	36	35
訪問	38	1		11	4	2				1	7					6	6

キ 特定の問題群 (複数回答)

(単位：件)

区分	計	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	D V	高齢者虐待	食生活上の問題	アデイクション	障害者虐待	近隣苦情	該当なし
相談	914			132	9	10		78	1	5	679
訪問	137			15		7		6			109

ク 相談者（複数回答）

（単位：回）

区分	計(延)	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	1152	307	249	164	147	285
訪問	299	100	61	35	56	47

ケ 担当者（複数回答）

（単位：回）

区分	計(延)	医師	福祉職	保健師	事務職	その他職員
相談	928	17	887	20	3	1
訪問	148	4	128	9	5	2

（2）教育広報活動

ア 普及啓発活動

期間	内容	場所
令和5年9月1日～9月16日	自殺予防週間のパネル掲示	足柄上合同庁舎 1階エントランスホール
令和6年3月1日～3月31日	自殺対策強化月間のパネル掲示	

イ ゲートキーパー研修

（単位：人）

開催日	内容	講師	対象	参加者
令和5年 11月1日	・管内の自殺統計 ・こころの不調に気づき、適切 に対応する方法	当所保健師	管内関係機関職員	16

（3）人材育成

（単位：人）

開催日	内容	講師	対象	参加者
令和5年 10月18日	相談支援専門員のための ストレスケア	精神保健福祉センター 宮崎 綾子 医師	相談支援専門員	31
令和6年 2月14日	支援者同士でつながろう	田園調布学園大学 伊東 秀幸 教授	開成町を中心に相談支援を 行っている支援者	10
令和6年 3月1日	支援者のメンタルヘルスに ついて	田園調布学園大学 伊東 秀幸 教授	山北町を中心に相談支援を 行っている支援者	22

(4) 団体等支援

(単位:回)

区分	内容	回数
断酒会	西湘断酒新生会地区別一般酒害相談研修会	1

(5) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察 (法第27条)

精神保健福祉法に基づく警察官通報 (法第23条) に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った。(休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った。)

(単位:件)

区分	通報	通報 取下げ	調査	指定医診察結果				診察不実施 (受診指導等)
				要措置	不要措置			
					入院	入院外 診療	医療 不要	
計	20		6	8	1	2	1	8
平日	4		4	2				2
休日・夜間	16		2	6	1	2	1	6

イ 精神科病院実地指導・実地審査 (法第38条の6)

(ア) 精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

	南足柄市
施設数	1

(イ) 精神保健福祉法に基づく実地審査 (入院患者の精神保健指定医による診察)

(単位:件)

施設数	審査 件数	審査結果								
		措置入院			医療保護入院			任意入院		
		継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要
1	6				4			2		

ウ その他医療保護事務（管内病院からの届・報告の進達事務）

（単位：件）

区 分	管内の患者	管外の患者
計	175	229
医療保護入院者の入院届（法第33条第7項）	54	57
医療保護入院者の退院届（法第33条の2）	51	64
医療保護入院者の定期病状報告（法第38条の2第2項）	70	108
措置入院者の定期病状報告（法第38条の2）	0	0

（6）会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るため、各種会議を開催した。

（単位：人）

開催日	会議名	内容	参加者
令和5年 6月22日	第1回精神保健 福祉担当者会議	1 精神保健福祉担当者会議 ①各機関の状況（情報共有） ②その他 2 地域自殺対策会議 ①管内の自殺統計の状況 ②各市町の自殺対策計画の進捗、課題等 ③その他	13
令和5年 11月1日	第2回精神保健 福祉担当者会議	1 精神保健福祉担当者会議 ①法改正による市町の相談支援体制 ②法改正による医療保護入院の同意者の要件変更 ③若年性認知症の方への支援に関する情報交換 ④その他 2 地域自殺対策会議 ①ゲートキーパー研修 ②ゲートキーパー研修の意見交換（グループワーク） ③その他	17
令和6年 1月30日	精神障害者地域 移行推進会議	1 精神障害者地域包括ケアシステム構築推進に係る国・県の動向 2 足柄上地区における長期入院者の状況について 3 精神障害者が暮らしやすい地域づくりのために	17
令和6年 2月27日	地域精神保健福 祉連絡協議会	1 足柄上地域の精神保健福祉の概要について 2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について 3 措置入院者等退院後支援について 4 自殺対策について	19

